

九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）
諫早・長崎間の早期実現に関する決議

九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）（以下、西九州ルート）は、西九州地域の経済浮揚や地域発展に大きく寄与することはもちろんのこと、我が国本土の西端に至る国土軸の骨格をなし、国土の均衡ある発展と九州地区の一体的飛躍に大きく貢献する重要な交通軸となるものである。また、災害時に他の公共交通機関が被災した場合の代替手段としての役割を果たすものであり、西九州地域にとって必要不可欠な整備路線である。

西九州ルートについては、昭和48年に整備計画が決定され、以来、その実現に向けた積極的な取り組みが続けられた結果、平成20年3月、武雄温泉・諫早間の工事実施計画が認可され、実現に向けて大きく前進したが、いまだに、終着駅である長崎までの認可、着工はなされていない。

本年11月には、上海航路の就航が予定され、日本と東アジアで整備が進む高速交通網をこの航路で結ぶことにより、新たな人や物、情報の流れが生み出されようとしている。このため、本市では、観光立国の実現に資する国際ゲートウェイ機能の充実を図ることとしており、「国際観光文化都市・長崎」の再生という観点から、都市基盤整備等を集中的かつ重点的に実施しているところである。

このような中、西九州地域が、交流人口の拡大に伴う地域活性化などにより飛躍的発展を遂げるためには、武雄温泉・諫早間に続く、諫早・長崎間の整備が必要不可欠であるため、本市を初めとした沿線自治体はもとより、西九州地域の経済界が共同で要請活動を行うなど、その機運が一層高まっているところである。

本市議会は、市民並びに関係機関の一層のご理解とご支援のもと、悲願である西九州ルート諫早・長崎間の早期実現を必ずや果たすべく、全力を傾けるとともに、国に対し、その早期認可、着工を強く要望する。

以上、決議する。

平成23年9月22日

長 崎 市 議 会